平成28年度指導の重点全体構想

福島県教育庁県北教育事務所

夢実現に向けてがんばる子どもたちに 生き抜く力の育成



第6次福島県総合教育計画

基本理念 "ふくしまの和"で奏でる、こころ豊かな たくましい人づくり

基本目標

- 知・徳・体のバランスのとれた社会 に貢献する自立した人間の育成
- 学校、家庭、地域が一体となった教育 の実現
- 豊かな教育環境の形成

力強く歩む子どもを育てる県北の教育

引き出し、認め、

伸ばす教育活動

意欲 思考 表現

自信 自己肯定感

福島県総合計画「ふくしま新生プラン」

係

機

関

മ

連

携

「知・徳・体のバランスのよい育成と生き抜く 力をはぐくむ教育を進めます」

主な取組

- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成
- 確かな学力の育成

確かな学力の向上

「意欲的に課題に取り組み、解決する子ども」

- 〇 問題解決的な学習を中軸とした授業の充実
- 単元のねらいと子どもの実態等を踏まえ、系統性を図った単元構想の工夫 ねらいからまとめまでの整合性を図り、子どもの思考を大切に
- しながら、目指す子どもの姿と手立てを明確にした授業の設計
- □ 必然性があり意欲が高まる学習課題の設定と解決への見通しをもたせる工夫
- 思考を促し、見取り、生かす教師の働きかけの充実
- 思考の共有と吟味を促す学び合いをコーディネートする力の向上
- 学習内容の定着を図る「振り返る活動」の充実
- 主体的な学習につながる基盤づくり
 - 学習・生活習慣をより向上させる幼保小中の連接による共通実践
 - □ 読書の意欲と質を高める環境整備と意図的な働きかけ
- 全教職員の組織的な取組とPDCAサイクルの活性化
 - □ 全国学力・学習状況調査や福島県学力調査等の結果を受けた取組 (分析・考察→実践の振り返り→授業改善等実践事項の策定と共有→実践の累積)
 - □ 各学年で身に付けさせたい力を明確にした具体的な計画(誰が、 いつ、どこで、何を)の作成
- □ 重点指導事項の見直しと学校課題の克服のための共通実践

豊かな人間性・社会性の育成

「心が通う人間関係を築く子ども」

- 〇 互いの気持ちを「伝え合う力」の育成
- □ 自分の気持ちを伝え、他者の気持ちを受け止める態度の奨励
- □ 自分を深く理解し、他者に共感的に理解する心を育てる道徳の授業の実践
- □ 役割意識をもち、自己有用感をもてる特別活動の実践
- 〇 自己の生き方を考える教育活動
- □ 自己決定の場を設定し、成果を認め、自信をもたせる指導の工夫
- □ 目標達成の過程で、失敗や困難を乗り越える経験を成長に生かす指導の工夫
- □ 自分のよさに気付き、夢や希望の実現を目指すキャリア教育の推進
- 〇 子どもの心に寄り添う支援
- □ 子どもの変容の的確な見取りとチームでの組織による予防的な取組
- □ いじめや不登校の未然防止・早期対応のための家庭、地域と連携した取組
- □ 教育相談体制の充実とSC、SSWや関係機関等と連携した心のケアの推進

健やかな体の育成

「進んで体力の向上と健康づくりに励む子ども」

- 〇 進んで運動する態度の育成
- □ 運動することの楽しさを味わわせる授業の工夫
- □ 改訂運動身体づくりプログラムの共通理解・共通実践(小)
- 運動の習慣化につながる「体つくり運動」の工夫
- 授業における実質的な運動の時間の確保
- 運動の系統性や「発達の段階のまとまり」を踏まえた指導の工夫
- 体力向上推進計画書に基づく体力向上策の共通理解・共通実践
- 授業以外の体育的活動(業間活動、部活動等)に対する取組の充実
- 〇 健康で安全な生活を実践する態度の育成
- □ 健康に関する知識を身に付け、自ら実践する力を育成する指導
- □ 給食指導の充実及び家庭や地域と連携した計画的な食育の推進
- □ 身の回りの危険を予測し、回避する能力を育む安全指導の推進
- □ 主体的に判断し、行動する態度を育む防災教育・放射線教育の充実

幼稚園教育の充実

- 幼児一人一人を育む長期的な見通しをもった指導計画への改善
- □ 幼児一人一人の発達の実情や地域のよさを生かした特色ある教育課程の編成
- □ 生活及び発達や学びの連続性を踏まえた指導計画の作成

- 〇 主体的な活動が確保される保育環境の充実
- □ 教師の人的環境としての役割の自覚と具体的な環境の整備
- □ 幼児期運動指針に基づき、進んで運動に取り組む指導の工夫
- □ 特別な支援が必要な幼児の実態に応じた指導内容・方法の充実
- 幼児の発達する姿やよさに目を向けた評価の充実
- □ 次の手立てや支援に生かすための評価の工夫
- □ 記録の累積や教師相互の意見交換による幼児一人
 - 一人の発達を見取る工夫

特別支援教育の充実

- 〇 全教職員の連携・協力による校(園)内支援体制の充実
- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校(園)内委員会や校内研修、ケース会議の活性化 П
- □ 教職員間での支援策の共有化と役割の明確化
- 〇 一人一人のニーズに応じた指導の充実
- □ 家庭や本人との丁寧な教育相談に基づく個に応じた支援の充実
- 子どもの特性や教育的ニーズに基づく指導のねらいと支援方針の明確化
- 「個別の教育支援計画」の作成・活用と「個別の指導計画」を基にした授業の工夫・改善

- 集団の中で助け合い共に伸びる友達関係づくりへの支援の充実
- □ 互いのよさや特性等を認め合う集団づくりの推進
- 教師が仲立ちとなり適切に関わり合わせるための支援の工夫
- □ ねらいを明確にした交流及び共同学習の組織的・計画的な推進
- 〇 家庭、地域及び関係機関との連携強化
- □ 他の学校や保健福祉等の関係機関との連携及び特別支援学校のセンター的機能の積極的な活用
- □ 各種便りや研修会等による家庭や地域への特別支援教育の継続的な啓発

学習集

- ~ 安心感 · 存在感 向上心 ~
- □ 所属集団を大切にして、自ら考え行動できるリーダーの育成
- □ 相手を尊重しながら自分の意見を主張できる態度の育成

庭 ゃ 地 域 社 会 ٢ の 連 携

- □ 学級経営方針の明確化と全職員が組織的に関わる体制づくり □ 全員が気持ちよく学ぶためのルールの明確化・共有化
- □ 一人一人を大切にし、結果だけでなくプロセスを認め、奨励、称賛する教師の姿勢